

# WINDOWS SERVER 2022

HPEのOEM版のメリット

---





## ワンストップだからできる スピードと安心の両立

**Windows Server 2022:** Be cloud ready with hybrid.

HPEがご提供するOEM版 Windows Server 2022は、従来サーバーとは別々にご購入いただいていたWindows Serverのライセンスを、サーバー製品と同時に購入いただける購入形態です。見積から購入まで一括ででき、サポート窓口の一元化も可能です。

HPEとマイクロソフトは業界で最も強力なアライアンスを組んでおり、その協力関係は、共同のパートナーエコシステム、強力な製品とソリューションのポートフォリオ、HPE Pointnextの経験と知識を活かしてお客様に大きな価値を提供しています。



### シンプル

サーバーとWindows ServerをHPEのワンストップで見積と購入。さらに、OSインストールやファームウェアの更新など、自動化可能



### 信頼

HPEとマイクロソフトは30年以上のパートナーシップ。長年に渡りWindows Serverの開発機に使われており、相性は抜群



### 安心

サーバーとOSの両方を1つのサポート窓口で対応。90日間の無償初期セットアップサポートも付いてきます

### OEM版 Windows Server 2022の提供方法は3タイプ

HPEではOEM版 Windows Serverを次の3つの方法にて提供しており、お客様のご都合に合わせた購入方法をご選択いただけます。

	 <b>プリインストール</b>	 <b>バンドルパッケージ</b>	 <b>ROK (リセラーオプションキット)</b>
納品形態	プリインストール	メディアキット	メディアキット
納期	最短で5営業日	最短で5営業日	最短で1~2日 <sup>※1</sup>
購入先	DirectPlus / DirectPartner	DirectPlus / DirectPartner	販売代理店
対応サーバー製品	CTOのみ	CTOのみ	BTO/CTOとの組み合わせが可能
流通	サーバーと同時	サーバーと同時	単体で販売代理店まで <sup>※2</sup>

<sup>※1</sup> 商流在庫の状況によります  
<sup>※2</sup> 納品時は必ずサーバーとセットにし、COAラベルをサーバー本体に貼付する必要があります

### 1 ROKなら短納期で柔軟

ROK (リセラーオプションキット) は、短納期かつ、CTO/BTOとの組み合わせが可能です。

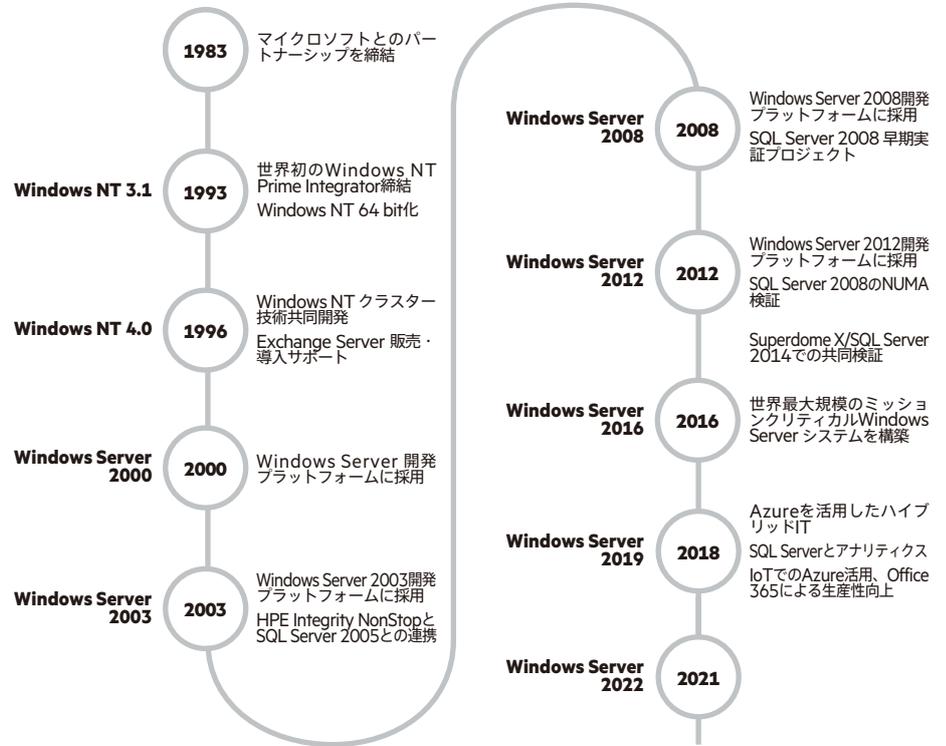
### Windows Server 2022の提供エディション

Windows Serverでは、汎用サーバー向けのエディションとして「Datacenter」と「Standard」が用意されています。この両者の大きな違いは、OS上で利用できる仮想インスタンスの数にあり、「Datacenter」のインスタンス数は無制限です。「Datacenter」であれば、インスタンス数を追加する必要がありませんので、予測が難しい仮想化の要求に柔軟に対応が可能です。

	高度な仮想化とハイブリッド環境が必要なすべての企業向け <b>Windows Server 2022 Datacenter</b>	小規模な仮想環境が必要な中小企業向け <b>Windows Server 2022 Standard</b>	基本的なITのみが必要な小企業向け <b>Windows Server 2022 Essentials</b>
プリインストール対応 <sup>※1</sup>		○	○
接続制限 / CAL	制限なし / CAL必須	制限なし / CAL必須	25ユーザー・50デバイス / CAL不要
基本機能	○	○	○
<b>OSE / Hyper-V</b>	<b>無制限</b>	<b>2</b>	<b>1</b>
Windows Server コンテナ	無制限	無制限	
Hyper-V コンテナ	無制限	2	
記憶域スペースダイレクト	○		
ホストガーディアンサービス	○	○	
ストレージ レプリカ	○	○ <sup>※2</sup>	
シールドされた仮想マシン (VM)	○		

<sup>※1</sup> HPE DirectPlusおよびHPE DirectPartnerにてプリインストール出荷が可能  
<sup>※2</sup> 最大 2 TB の単一ボリュームに制限

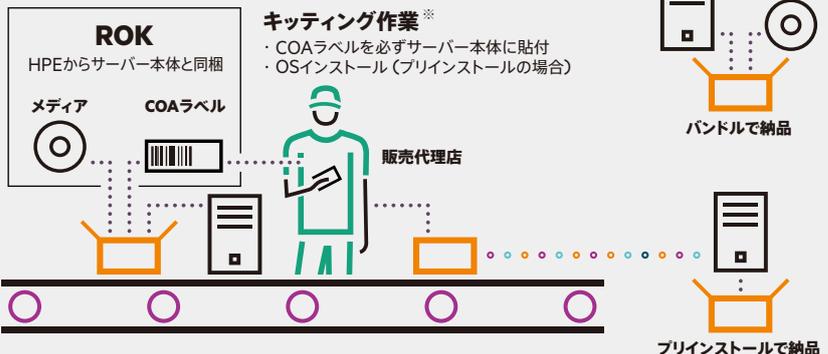
# HPEとマイクロソフト 業界で最も強力なアライアンス



<p>包括的かつ革新的な製品とソリューションのポートフォリオ</p>	<p>テクノロジーに精通したHPE Pointnext のトータルサービス</p>	<p>最適化されたハードウェアとソフトウェアの共同エンジニアリング</p>	<p><b>30+ years</b> of the alliance</p>
<p>事前テストおよび事前統合済みのソリューション</p>	<p>世界135カ国におよぶ協力関係</p>	<p>膨大なテストを経たりファレンスアーキテクチャ</p>	

## 2 正規のマイクロソフトソフトウェアの証、COAラベル

COA (Certificate of Authenticity) は、正規のマイクロソフトソフトウェアを見分けるためのラベルであり、ブライインストールの納品時にはサーバ本体に必ず貼付されています。



\*ディストリビューターによる有償サービスもあります。



Windows Server 2022 HPEのOEM版のメリット

## Windows Serverのライセンスについて

### 基本ルール

- ①すべての物理コア数分のライセンスが必要です。
- ②物理プロセッサごとに最低8コア、物理サーバーごとに最低16コアのライセンスが必須です。

### 仮想OSEとHyper-Vコンテナ数について

Datacenterエディションは無制限の仮想OSEとHyper-Vコンテナを使用可能です。Standardエディションは2つの仮想OSEまたはHyper-Vコンテナを使用可能です。

3つ以上使用する場合は、基本ルールを割り当てたサーバーのコアライセンス数を1単位として必要な仮想OSE/Hyper-Vコンテナ数を満たすようコア追加ライセンスを追加します。

### 例: 12コアのプロセッサ2基搭載のサーバーの場合



### Standardエディションの仮想OSE/Hyper-Vコンテナの使用可能数

- ・24コアライセンス購入: 2つまで
- ・48コアライセンス購入: 4つまで
- ・72コアライセンス購入: 6つまで

### Essentialsエディションのサポート上限

Essentialsエディションは、シングルソケットサーバー上で、最大10コアと1VMまでサポートしています。

OEM版 Windows Serverに関する詳細な情報はHPEシステム構成図のサーバー内の「HPE ProLiant ソフトウェア編」をご参照ください。

[hpe.com/jp/config](http://hpe.com/jp/config)

※1 ただし、90日間はライセンス移動不可

※2 25ユーザー/50デバイスまで

※3 以前にHPEからOEM版 Windows Serverをご購入している場合、再割当権付き (ただし、90日間はライセンス移動不可)

※4 以前にHPEからOEM版 Windows Serverをご購入している場合、

## OEM版 Windows Server 2022 ライセンス

HPEの販売店経由でご購入いただけるWindows Server 2022 ROK (リセラーオプションキット) の型番です。同様の品揃えはHPE DirectPlusでもご購入いただけます。Datacenter再割当権付きはROKのみでのご提供です。

製品番号	ライセンス	提供形態	CAL
P46123-371	Windows Server 2022 Datacenter 16コアライセンス		
P48128-291	Windows Server 2022 Datacenter 16コアライセンス 再割当権付き <sup>※1</sup>	HPEサーバーとセットでのご納品のみ	別途購入必要
P46171-371	Windows Server 2022 Standard 16コアライセンス	(販売店から同時出荷)	
P46172-371	Windows Server 2022 Essentials 10コアライセンス		不要 <sup>※2</sup>

### 3 ROKは同期購入のサーバーのみ

ROKは、同時購入のサーバーとのみ使用可能です。また、バージョンアップグレードには90日以内のソフトウェアアシュアランス購入が必須です。

## OEM版 Windows Server 2022 コア追加ライセンス

OEM版のWindows Server 2022 Datacenter/Standardの有効なベースライセンスが適用されているサーバーであれば、本ライセンスの追加が可能です。

製品番号	ライセンス	提供形態	用途
P46195-B21	Windows Server 2022 Datacenter コアライセンス16コア追加		
P46196-B21	Windows Server 2022 Datacenter コアライセンス4コア追加	HPEサーバーとセットでのご納品のみ	物理コア追加
P46199-B21	Windows Server 2022 Datacenter コアライセンス2コア追加		
P46212-B21	Windows Server 2022 Standard コアライセンス16コア追加		
P46213-B21	Windows Server 2022 Standard コアライセンス4コア追加	単体購入も可能 <sup>※3</sup>	仮想マシン追加 物理コア追加
P46214-B21	Windows Server 2022 Standard コアライセンス2コア追加		

## OEM版 Windows Server クライアント アクセス ライセンス (CAL)

Windows Server 2022にはCALが含まれておりません。CALはWindows Serverへアクセスするために必要なライセンスですので、必ずCALをご購入ください。以前のバージョンのOSにもアクセスできます (下位互換)。なお、Essentialsは、CALが不要なため別途購入する必要はありません。

製品番号	ライセンス	提供形態	用途
P46219-B21	Windows Server 2022 CAL 50ユーザー		
P46220-B21	Windows Server 2022 CAL 50デバイス		中規模・大規模向け
P46217-B21	Windows Server 2022 CAL 10ユーザー		
P46218-B21	Windows Server 2022 CAL 10デバイス		
P46215-B21	Windows Server 2022 CAL 5ユーザー	単体購入も可能 <sup>※4</sup>	
P46216-B21	Windows Server 2022 CAL 5デバイス		スモールビジネス向け
P46191-B21	Windows Server 2022 CAL 1ユーザー		
P46194-B21	Windows Server 2022 CAL 1デバイス		
P46221-B21	Windows Server 2022 RDS CAL 5ユーザー		リモートデスク用
P46222-B21	Windows Server 2022 RDS CAL 5デバイス		

### 4 ダウングレード権について

Windows Serverライセンスを購入する際、ダウングレードキットオプションを手配することができます。HPEから入手できるダウングレードキットは、HPEまたは販売パートナーから購入したWindows Serverライセンスと使用する場合のみを対象とします。

#### サーバー出荷時に同梱

サーバーと一緒にDVDインストールメディアとプロダクトキーを工場から一緒に出荷手配することが可能です。

#### サーバー購入後に入手

サーバー購入後にHPEのダウングレードフルフィルメントポータルからリクエストすることもできます (製品ライセンス条件の下で許諾される特定の製品のみ適用されることにご注意ください)。



Windows Server 2022: Be cloud ready with hybrid.

日本ヒューレット・パッカート合同会社

〒136-8711 東京都江東区大島2-2-1



お問い合わせ

カスタマーインフォメーションセンター

0120-268-186 (または 03-6743-6370)

月曜日～金曜日 9:00～19:00 (土曜日、日曜日、祝日、年末年始、および5月1日 お休み)

Hewlett Packard  
Enterprise

本書の内容は、将来予告なく変更されることがあります。日本ヒューレット・パッカート製品およびサービスに対する保証については、当該製品およびサービスの保証規定書に記載されています。本書のいかなる内容も、新たな保証を追加するものではありません。日本ヒューレット・パッカートは、本書中の技術的あるいは校正上の誤り、脱字に対して、責任を負いかねますのでご了承ください。記載事項は個別に明記された場合を除き2021年12月現在のものです。

© Copyright 2021 Hewlett Packard Enterprise Development LP

A00117517JPN REV.2 - JPC13815-02

取り扱い店印